

## 案 内

# 家 畜 衛 生 フ ォ ー ラ ム 2017

## 「抗菌剤に頼らない新しい家畜疾病の制御法 —モデルとしての難治性・慢性疾病克服のための研究—」

日 時：平成 28 年 12 月 15 日(金) 13:00～17:30

場 所：Meiji Seika ファルマ(株) 本社講堂  
(東京都中央区京橋 2-4-16)

主 催：日本家畜衛生学会

共 催：(一財)生物科学安全研究所

後 援：農林水産省(予定)

内 容：座長 杉浦勝明(東京大学)  
大石弘司(動物医薬品検査所)

### ①イントロダクション

「日本およびヨーロッパにおける抗菌剤使用量の削減の状況および削減のための対策」

木島まゆみ(動物医薬品検査所)

### ②「抗菌剤に代わる治療法の開発研究によるアプローチ —牛乳房炎の予防と治療への可能性 非特異性生理活性物質：ラクトフェリン—」

河合一洋(麻布大学)

### ③「免疫研究からのアプローチ —牛の免疫応答を利用した難治性疾病の新規制御法開発—」

今内 覚(北海道大学)

### ④「免疫遺伝学研究によるアプローチ —主要組織適合抗原 MHC をマーカーとした新しい牛乳房炎および牛白血病制圧法について—」

間 陽子(理化学研究所)

### ⑤「抗病性育種研究からのアプローチ —豚の抗病性育種によってマイコプラズマやサルモネラ等の病気にかからない豚をつくる—」

鈴木啓一(東北大学)

### ⑥総合討論

その他：同日午前中、第 87 回大会有

連絡先：日本家畜衛生学会事務局  
東京農工大学農学部共同獣医学科  
獣医伝染病学講座内  
☎・FAX 042-367-5780 または 5935  
E-mail : k-eisei@cc.tuat.ac.jp

## 行 事 等

10月1日：九州災害時動物救援センター落成式に藏内会長、境専務理事出席

10月2日：第4回薬剤耐性ワンヘルス動向調査検討会に境専務理事出席

10月4日：獣医師賠償責任保険中央審議会

10月6日：第51回日本獣医師会雑誌編集委員会

10月8日：近畿地区獣医師大会に藏内会長、村中・酒井両副会長、北村顧問出席

10月11日：預託事業運用体制構築検討委員会(第2回)に境専務理事出席

：産業動物獣医師確保に係る懇談会に酒井副会長、境専務理事、北村顧問出席

10月12日：東北地区大会に藏内会長、砂原副会長、境専務理事、北村顧問出席

10月15日：九州地区獣医師大会に藏内会長、砂原・村中・酒井副会長、境専務理事、北村顧問出席

10月20日：第1回動物福祉・愛護委員会

10月23日：第2回薬剤耐性(AMR)対策推進国民会議に境専務理事出席

10月25日：普及指導員資格試験委員会議に境専務理事出席

10月26日：第1回家庭動物飼育環境健全化検討委員会

：埼玉県獣医師会講習会に北村顧問出席

10月31日：動物衛生研究部門運営委員会に酒井副会長、北村顧問出席

## 獣医師の社会的役割と、その教育の今

日 時：平成 29 年 12 月 9 日（土）  
13:00～17:30

場 所：東京大学弥生講堂一条ホール

主 催：全国大学獣医学関係代表者協議会／  
公益社団法人 日本獣医学会

共 催：公益社団法人 日本獣医師会

内 容：

座 長：久和 茂（東京大学大学院農学生命科学研究  
科・農学部教授、公益社団法人 日  
本獣医学会理事長）

開会挨拶：主催者・共催者代表

基調講演「新興感染症 ―インフルエンザならび  
にエボラ出血熱―

河岡義裕（東京大学医科学研究所教授、  
米国ウイスコンシン大学教授）

講 演 1 「わが国における獣医師の職域：獣医師  
免許と獣医学」

佐藤晃一（山口大学共同獣医学部教授）

講 演 2 「わが国における獣医学教育改善：国際  
水準化に向けての現状と課題」

稲葉 睦（北海道大学大学院獣医学研究  
院・獣医学部教授、全国大学獣  
医学関係代表者協議会会長）

講 演 3 「獣医学実践教育強化の具体と公務員獣  
医師の確保への課題」

高井伸二（北里大学副学長・獣医学部教授、  
特定非営利活動法人獣医系大学  
間獣医学教育支援機構理事長）

講 演 4 「欧米における獣医学教育の現状と認証  
評価制度」

倉園久生（帯広畜産大学副学長・獣医学研  
究部門教授）

講 演 5 「将来における獣医師への期待と獣医学  
教育の在り方」

中山裕之（東京大学大学院農学生命科学研  
究科・農学部教授、公益社団法  
人 日本獣医学会前理事長）

パネルディスカッション

上記 6 人の座長・演者をパネリストとして、  
会場の参加者とともに自由討議

閉会挨拶：谷山弘行（一般社団法人 私立獣医科大学協会  
会長、酪農学園大学名誉教授）

参加申込み：

HP (<https://juuishi-seminar.jp/>) 若しく  
は日本獣医師会 HP 内のシンポジウム告知ペー  
ジ ([http://nichiju.lin.gr.jp/topics/topic\\_](http://nichiju.lin.gr.jp/topics/topic_view.php?rid=3085)  
[view.php?rid=3085](http://nichiju.lin.gr.jp/topics/topic_view.php?rid=3085)) からチラシをダウン  
ロードし、裏面の参加申し込みを事務局へ FAX.

問合せ先：(受付 10:00～18:00)

獣医学教育連携シンポジウム運営事務局

TEL 03-5259-5288 FAX 03-5259-7882

E-mail : [info@juuishi-seminar.jp](mailto:info@juuishi-seminar.jp)

## 募 集

### 平成 29 年度「女性獣医師等就業支援研修」開催のお知らせ

#### 研修受講希望の方へ

日本獣医師会では、農林水産省補助事業として「女性獣医師等就業支援研修」を行っております。この研修は女性獣医師等を対象として、家畜保健衛生所、動物検疫所、民間の家畜診療施設等において、家畜伝染病の検査技術、家畜の診療技術等を修得するための研修を実施し、職場復帰・再就職・就業継続に必要な最新知識の修得、獣医療技術向上を図ることを目的としています。

受講者は原則として大学既卒の女性獣医師ですが、産休代替職員等については男性も可としています。地方獣医師会会員資格の有無は問いません。

参加を希望する方は、本会 HP

([http://nichiju.lin.gr.jp/topics/topic\\_view.php?rid=3043](http://nichiju.lin.gr.jp/topics/topic_view.php?rid=3043))

の申込書にご記入いただき、本会宛て FAX (03-3475-1604) または E-mail ([kyogikai@nichiju.or.jp](mailto:kyogikai@nichiju.or.jp)) にて申込みください。具体的な研修受入先・日程等

については、本会において調整いたしますが、必ずしもご希望に沿えない場合がありますので、予めご承知おきください。

なお、参加費は無料ですが、開催地までの旅費等は参加者の自己負担になります。

#### 研修受入先(家畜診療施設や家畜保健衛生所等)の方へ

本研修は、産業動物獣医師確保の観点から、産業動物診療分野や家畜衛生分野への就業を希望されている方のための研修です。家畜診療施設や家畜保健衛生所等においても、来年度採用内定者・中途採用・再任用等の方々の就業前の事前研修としても、本研修を積極的にご活用ください。該当者がいる場合は、お手数でも本会宛てにご連絡 (TEL: 03-3475-1601) いただきたくお願いいたします。また、研修に必要な資材等の経費は本会で負担いたしますので、ご相談ください。

女性獣医師の就業支援のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

## 紹 介

◎新 刊

### それ！ 獣医学のスペシャリストに聞いてみよう！

日本獣医学会ホームページに2000年から約17年掲載されている人気コーナー「Q&A」で反響の多かった104の質問（ペットとの生活や日常困ること、獣医師のこと、獣医学を取り巻く問題等）について一冊にまとめた書。

編 者：(公社)日本獣医学会

版 型：四六判 並製本 240頁

発売日：2017年9月26日発行

定 価：1,728円 (税込)

ISBN978-4-87362-758-8

問合せ先：(株)学窓社

☎ 03-3818-8701 FAX 03-3818-8704

案 内

日本医師会・日本獣医師会連携シンポジウム

薬剤耐性（AMR）のワンヘルス・アプローチ

開催期日：平成29年11月27日(日) 13:00～17:30

場 所：日本医師会館

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16

(☎03-3946-2121 代表)

主 催：厚生労働省

共 催：農林水産省，日本医師会，日本獣医師会

協力支援：日本化学療法学会，日本感染症学会，  
日本臨床微生物学会，日本獣医学会，  
動物用抗菌剤研究会

内 容：

座 長 賀来満夫（東北大学大学院医学系研究科教授）

田村 豊（酪農学園大学獣医学群教授）

1 挨拶（厚生労働省，農林水産省，日本医師会，  
日本獣医師会）

2 基調講演

「厚生労働省におけるAMRの取組み」

三宅邦明（厚生労働省健康局結核感染症課課長）

3 講 演

①「薬剤耐性ワンヘルス動向調査年次報告」

渡邊治雄（国際医療福祉大学大学院医療福祉  
国際協力学分野教授）

②「家庭飼育動物由来耐性菌の現状」

原田和記（鳥取大学農学部准教授）

③「医療における耐性菌の現状」

柳原克紀（長崎大学大学院医歯薬学総合研究  
科教授）

④「動物分野における薬剤耐性の取組み」

木島まゆみ（動物医薬品検査所検査第二部安  
全検査第一領域総括上席研究官）

⑤「小動物診療施設におけるMRSAの疫学」

白井 優（酪農学園大学獣医学群准教授）

⑥「医療における薬剤耐性の取組み」

大曲貴夫（国立国際医療研究センター病院  
国際感染症センター長）

4 ディスカッション

5 申 込 等

氏名，所属，電話番号など必要事項を申込用紙に  
明記の上，E-mail，郵便またはファクシミリに  
て事前申し込みをお願いします。

申込用紙は厚生労働省ホームペー  
ジ（[http://www.mhlw.go.jp/  
stf/seisakunitsuite/bunya/  
0000180881.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000180881.html)）からもダウ  
ンロードできます。



郵送先：〒176-0004 練馬区小竹町2-71-5

北野ビル2F

（株）ツクルス内 ワンヘルスシンポジウム  
事務局（担当：前原）

FAX 03-6909-3478

E-mail：onehealth-jimukyoku@  
tsukurusu.com

※定員になり次第締め切らせていただきます。

問合せ先：（受付時間 平日9:00～17:00）

（株）ツクルス内 ワンヘルスシンポジウム  
事務局（担当：前原）

☎0776-22-0608